

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2011年3月1日～2021年2月17日	
運用方針	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド受益証券への投資を通じて、先進国通貨債証券および新興国通貨債証券に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	今後の世界経済の成長のけん引役になることが期待される国(ニューリーダー)の債券を中心に投資します。
組入制限	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時(毎月17日、休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

# HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)

## 運用報告書(全体版)

第73期	(決算日)	2017年3月17日)
第74期	(決算日)	2017年4月17日)
第75期	(決算日)	2017年5月17日)
第76期	(決算日)	2017年6月19日)
第77期	(決算日)	2017年7月18日)
第78期	(決算日)	2017年8月17日)

### ◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン(毎月決算型)」は、2017年8月17日に第78期の決算を行いましたので、第73期～第78期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング  
 ≪お問い合わせ先(クライアントサービス本部)≫  
 電話番号: 03-3548-5690  
 (営業日の午前9時～午後5時)  
 ホームページ: [www.assetmanagement.hsbc.com/jp](http://www.assetmanagement.hsbc.com/jp)

◎最近5作成期の運用実績

作成期	決 算 期	基準価額 (分配落)	期中騰落率		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
			税 込 分 配	み 金			
第9作成期	第49期 (2015年 3月17日)	円 9,429	円 80	% △2.5	% 94.4	% —	百万円 69,770
	第50期 (2015年 4月17日)	9,672	80	3.4	90.7	—	72,344
	第51期 (2015年 5月18日)	9,605	80	0.1	94.3	—	72,119
	第52期 (2015年 6月17日)	9,412	80	△1.2	91.5	—	70,220
	第53期 (2015年 7月17日)	9,173	80	△1.7	97.1	—	67,544
	第54期 (2015年 8月17日)	8,822	80	△3.0	97.0	—	64,177
第10作成期	第55期 (2015年 9月17日)	8,081	80	△7.5	98.1	—	55,280
	第56期 (2015年10月19日)	8,178	80	2.2	95.3	—	53,428
	第57期 (2015年11月17日)	8,128	80	0.4	97.0	—	52,402
	第58期 (2015年12月17日)	7,970	80	△1.0	97.9	—	49,912
	第59期 (2016年 1月18日)	7,332	80	△7.0	94.4	—	44,489
	第60期 (2016年 2月17日)	7,314	80	0.8	97.7	—	43,039
第11作成期	第61期 (2016年 3月17日)	7,438	80	2.8	93.7	—	42,385
	第62期 (2016年 4月18日)	7,287	80	△1.0	93.5	—	40,217
	第63期 (2016年 5月17日)	7,234	80	0.4	94.2	—	38,162
	第64期 (2016年 6月17日)	6,932	80	△3.1	93.0	—	34,594
	第65期 (2016年 7月19日)	7,147	80	4.3	93.7	—	34,193
	第66期 (2016年 8月17日)	6,889	80	△2.5	91.9	—	31,383
第12作成期	第67期 (2016年 9月20日)	6,733	40	△1.7	92.6	—	29,062
	第68期 (2016年10月17日)	6,881	40	2.8	93.0	—	26,442
	第69期 (2016年11月17日)	6,776	40	△0.9	92.9	—	24,820
	第70期 (2016年12月19日)	7,121	40	5.7	92.8	—	24,939
	第71期 (2017年 1月17日)	7,016	40	△0.9	94.0	—	23,853
	第72期 (2017年 2月17日)	7,135	40	2.3	93.9	—	23,271
第13作成期	第73期 (2017年 3月17日)	7,123	40	0.4	92.3	—	22,392
	第74期 (2017年 4月17日)	6,903	40	△2.5	92.9	—	21,122
	第75期 (2017年 5月17日)	7,109	40	3.6	94.0	—	20,873
	第76期 (2017年 6月19日)	7,143	40	1.0	93.8	—	20,040
	第77期 (2017年 7月18日)	7,270	40	2.3	94.7	—	19,717
	第78期 (2017年 8月17日)	7,149	40	△1.1	94.2	—	18,773

(注1) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債券組入率 比	債券先物率 比
		円	騰 落 率 %		
第73期	(期 首) 2017年2月17日	7,135	—	93.9	—
	2月末	7,112	△0.3	91.9	—
	(期 末) 2017年3月17日	7,163	0.4	92.3	—
第74期	(期 首) 2017年3月17日	7,123	—	92.3	—
	3月末	7,122	△0.0	92.9	—
	(期 末) 2017年4月17日	6,943	△2.5	92.9	—
第75期	(期 首) 2017年4月17日	6,903	—	92.9	—
	4月末	6,981	1.1	92.6	—
	(期 末) 2017年5月17日	7,149	3.6	94.0	—
第76期	(期 首) 2017年5月17日	7,109	—	94.0	—
	5月末	7,018	△1.3	93.4	—
	(期 末) 2017年6月19日	7,183	1.0	93.8	—
第77期	(期 首) 2017年6月19日	7,143	—	93.8	—
	6月末	7,204	0.9	94.3	—
	(期 末) 2017年7月18日	7,310	2.3	94.7	—
第78期	(期 首) 2017年7月18日	7,270	—	94.7	—
	7月末	7,232	△0.5	94.7	—
	(期 末) 2017年8月17日	7,189	△1.1	94.2	—

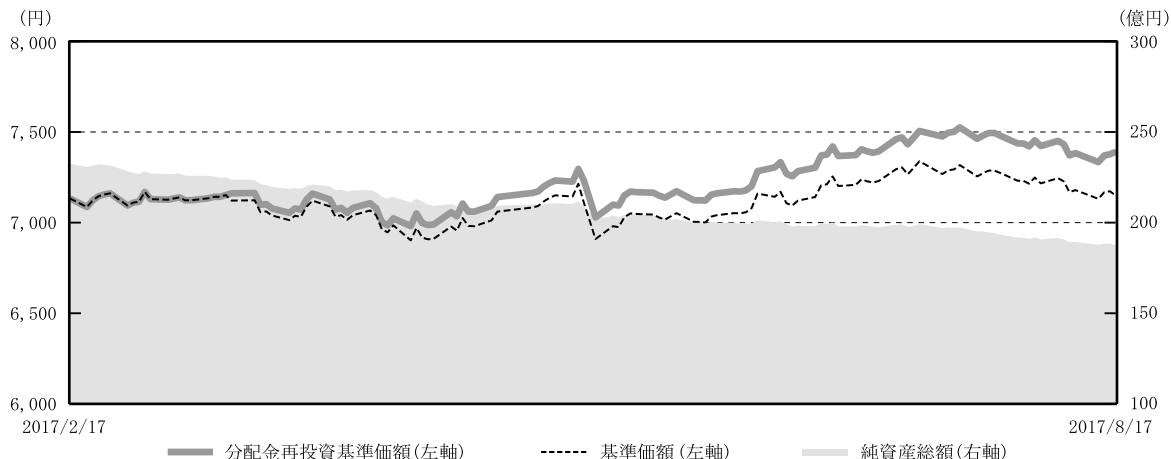
(注1) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ◎当作成期の運用状況と今後の運用方針

### 1. 基準価額等の推移について（第73期～第78期：2017年2月18日～2017年8月17日）



#### 【基準価額・騰落率】

第73期首：7,135円

第78期末：7,149円（既払分配金（税込み）：240円）

騰落率：+3.6%（分配金再投資ベース）

\*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\*分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

・分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年2月17日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

### 2. 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

当ファンドの投資対象国（オーストラリア、ニュージーランド、ブラジル、メキシコ、インドネシア、インド、マレーシア）の債券への投資効果（利回り効果と債券価格の上昇）が基準価額にプラスに働きました。また、メキシコペソなどの対円での上昇がプラス要因となりました。

#### <下落要因>

ブラジルリアル、インドネシアルピアなどの対円での下落がマイナスに働きました。

### 3. 投資環境について

#### 【債券市況】

当作成期の投資対象国の債券市場は、全般的に上昇（利回りは低下）しました。先進国債券市場では、米国の金利先高観の後退などが支援材料となり、オーストラリア債券およびニュージーランド債券の利回りが低下（価格は上昇）しました。なお、カナダ債券については、堅調な国内経済指標を背景とした利上げ観測の浮上とその後の利上げの実施などが悪材料となり、作成期末にかけて利回りが上昇（価格は下落）しました。

一方、新興国債券市場は、インドネシア債券、インド債券などを中心に全般的に上昇（利回りは低下）しました。ブラジルでは、5月にテメル大統領の不祥事隠ぺい疑惑が浮上し、債券利回りが急上昇する局面がありましたが、インフレ低下を背景に中央銀行が追加利下げを連続的に実施したことが好材料となり、利回りは作成期首比で低下（価格は上昇）しました。インドネシアでは、海外からの資金流入に加え、大手格付会社スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）がインドネシアの格付け（外貨建および現地通貨建長期国債ともに）を非投資適格級（BB+）から投資適格級（BBB-）へと引き上げたことが債券市場の支援材料となりました。インドでは、地方選挙における国政与党・インド人民党（BJP）の大勝やインフレ低下を背景とした利下げなどがプラスに働き、当作成期を通して債券市場は上昇（利回りは低下）しました。

#### 【為替相場】

当作成期の投資対象国の為替市場は、それぞれ異なる動きとなりました。特に、ブラジルレアルはテメル大統領の不祥事隠ぺい疑惑などが重しとなり、円に対して弱含みました。一方、メキシコペソについては、メキシコに対して強硬姿勢を示す米国トランプ大統領の政策実行能力への疑問から、対米ドル、対円ともに底堅い展開となりました。その他の通貨については、対円で全般的に小幅な値動きにとどまりました。

### 4. ポートフォリオについて

#### <HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン（毎月決算型）>

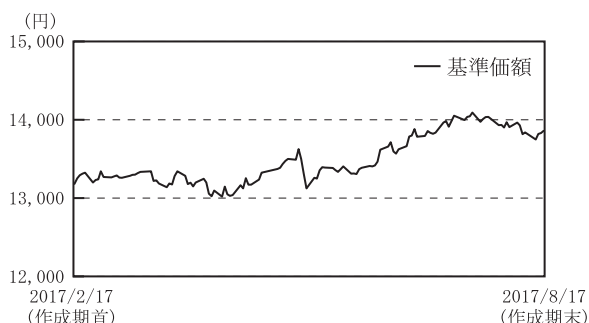
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンドへの投資を通じて、投資対象としている先進国と新興国の債券に投資しました。

#### <HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド>

国別組入比率は、経済・市場環境を勘案し、先進国債券については、当作成期を通してオーストラリア債券、カナダ債券、ニュージーランド債券の組入比率を概ね15～16%程度に維持しました。新興国債券については、当作成期を通して、ブラジル債券、メキシコ債券、インドネシア債券、マレーシア債券の組入比率をそれぞれ9～15%程度、インド債券\*を4～5%程度に維持しました。

また、当作成期を通して、ポートフォリオ全体でデュレーションを5.6～5.7年程度、平均格付けをA～A+としました。

#### 基準価額（マザーファンド）の推移



\* ルクセンブルク籍のインド債券ファンドを保有することで、インド債券への実質的な投資を行いました。

## 5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

## 6. 分配金について

第73期から第78期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも40円（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

## 7. 今後の運用方針

米国国債は今後、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締めに伴い、債券利回りの上昇・米ドル高が進行すると見られます。この場合、投資対象国のうち米国国債との連動性が高いオーストラリア、カナダ、ニュージーランド、メキシコの国債には利回りに上昇（価格に下落）圧力が働く可能性があります。

一方、ブラジルではこれまでの景気後退局面を脱し、2017年の年間国内総生産（GDP）成長率はプラスに転じると当社では見えています。足元では、経済指標に景気回復の兆候が表れつつも、通貨レアルの堅調な推移や緊縮財政などからインフレ率は引き続き落ち着いた推移が見込まれます。中央銀行による一段の利下げが見込まれることも、債券市場の下支え要因になると思われれます。インドネシアでは、ジョコ政権がインフラ投資の推進を通じて経済成長率の押し上げを図りつつ、財政健全化に取り組んでいます。政府は7月に今年度の財政赤字（対GDP比）の見通しを2.4%から2.9%へと下方修正しましたが、法定限度の3%は引き続き下回ると見られます。メキシコについては、比較的良好な経済ファンダメンタルズが投資家心理の改善に繋がると見られます。但し、米国トランプ政権の政策、とりわけ北米自由貿易協定（NAFTA）再交渉の今後の動向については留意が必要と思われれます。

なお、資源国通貨については、商品市況が為替相場に影響を及ぼす可能性があり、今後の動向を注視していきます。

### <HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン（毎月決算型）>

HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンドへの投資を通じて、投資対象としている先進国と新興国の債券に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

### <HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド>

引き続き経済ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）が良好な国への投資を行います（投資環境の変化に応じて今後、投資対象市場を変更することがあります）。投資戦略としては、米国の金融政策など外部環境を引き続き注視しつつ、投資対象国の債券および通貨のバリュエーションを勘案し選別的な投資を継続していきます。

◎1万口当たりの費用明細

項目	作成期間(第73期～第78期)		項目の概要
	2017/2/18～2017/8/17		
	金額	比率	
(a)信託報酬	円 61	% 0.852	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(30)	(0.428)	ファンドの運用等の対価(運用委託先への報酬が含まれます。)
(販売会社)	(29)	(0.402)	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.021)	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	4	0.049	(b)その他費用＝作成期中のその他費用／作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.017)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(3)	(0.029)	振替制度にかかる費用、印刷業者に支払う法定書類にかかる費用等
合計	65	0.901	
作成期中の平均基準価額は、7,111円です。			

(注1) 作成期中の費用(消費税等にかかるものは消費税等を含む)は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b)その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

(注5) 「(b)その他費用」の「(その他)」には、債券売却時に支払った外国税(1万口当たり2円)が含まれます。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況(2017年2月18日から2017年8月17日まで)

決 算 期	第 73 期 ～ 第 78 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	20,006	27,005	4,042,493	5,431,666

(注) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2017年2月18日から2017年8月17日まで）

親投資信託における当作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 73 期 ～ 第 78 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 9,395	百万円 110	% 1.2	百万円 14,945	百万円 448	% 3.0

平均保有割合97.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

（注）単位未満は切捨て。

\*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シヤンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2017年8月17日現在

種 類	第12作成期末	第 13 作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	千口 17,665,050	千口 13,642,563	千円 18,907,228

（注）単位未満は切捨て。



<補足情報>

当ファンドが投資対象とする「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド」（「マザーファンド」といいます。）の決算日は当ファンドの決算日と異なります。当ファンドの決算日現在におけるマザーファンド全体（13,996,341千口）の組入資産の内容を以下に記載します。

(1) 外国（外貨建）公社債（2017年8月17日現在）

(A) 債券種類別開示

区 分	第 13 作 成 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
カ ナ ダ	千カナダドル 26,718	千カナダドル 35,510	千円 3,092,651	% 15.9	% —	% 9.0	% 4.9	% 2.0
メ キ シ コ	千メキシコペソ 309,308	千メキシコペソ 356,098	2,218,495	11.4	—	11.4	—	—
ブ ラ ジ ル	千ブラジルレアル 66,300	千ブラジルレアル 67,516	2,355,660	12.1	12.1	4.2	4.3	3.7
オーストラリア	千オーストラリアドル 31,033	千オーストラリアドル 35,796	3,122,498	16.1	—	8.9	5.7	1.6
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 33,136	千ニュージーランドドル 37,703	3,030,585	15.6	—	9.8	5.8	—
マレーシア	千マレーシアリング 73,000	千マレーシアリング 73,181	1,875,651	9.7	—	7.4	2.3	—
インドネシア	千インドネシアルピア 257,053,000	千インドネシアルピア 295,732,688	2,454,581	12.7	—	6.8	5.8	—
合 計	—	—	18,150,122	93.6	12.1	57.5	28.8	7.3

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、当ファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組み入れなし。

(注5) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注6) BB格以下組入比率は、スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）の格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 個別銘柄開示

銘 柄 名	第 13 作 成 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ)		%	千カナダドル	千カナダドル	千円	
CAN 0.75% 05/01/2019	国債証券	0.75	4,500	4,465	388,871	2019/ 5/ 1
CAN 10.5% 03/15/2021		10.5	4,881	6,421	559,239	2021/ 3/15
CAN 2.75% 12/01/2048		2.75	1,000	1,097	95,537	2048/12/ 1
CAN 5% 06/01/2037		5.0	54	77	6,754	2037/ 6/ 1
CAN 5.75% 06/01/2029		5.75	2,752	3,829	333,534	2029/ 6/ 1
CAN 5.75% 06/01/2033		5.75	4,839	7,167	624,186	2033/ 6/ 1
CAN 8% 06/01/2023		8.0	792	1,070	93,202	2023/ 6/ 1
CAN 8% 06/01/2027		8.0	4,400	6,809	593,011	2027/ 6/ 1
CAN 9.75% 06/01/2021		9.75	3,500	4,573	398,313	2021/ 6/ 1
小 計		—	—	—	—	3,092,651

銘柄名	第 13 作 成 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(メキシコ)		%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
MBONO 10% 12/05/2024	国債証券	10.0	115,308	136,671	851,463	2024/12/5
MBONO 8.5% 05/31/2029		8.5	164,000	184,954	1,152,265	2029/5/31
MBONO 8.5% 11/18/2038		8.5	30,000	34,473	214,766	2038/11/18
小 計		—	—	—	—	2,218,495
(ブラジル)		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	
NTN-F 10% 01/01/2019	国債証券	10.0	20,100	20,615	719,263	2019/1/1
NTN-F 10% 01/01/2021		10.0	23,300	23,819	831,077	2021/1/1
NTN-F 10% 01/01/2023		10.0	13,300	13,463	469,737	2023/1/1
NTN-F 10% 01/01/2025		10.0	4,700	4,719	164,659	2025/1/1
NTN-F 10% 01/01/2027		10.0	4,900	4,898	170,922	2027/1/1
小 計	—	—	—	—	2,355,660	—
(オーストラリア)		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
ACGB 4.5% 04/21/2033	国債証券	4.5	5,389	6,423	560,328	2033/4/21
ACGB 4.75% 04/21/2027		4.75	9,737	11,505	1,003,619	2027/4/21
ACGB 5.5% 01/21/2018		5.5	3,423	3,478	303,410	2018/1/21
ACGB 5.5% 04/21/2023		5.5	1,509	1,765	154,037	2023/4/21
ACGB 5.75% 05/15/2021		5.75	4,967	5,624	490,666	2021/5/15
ACGB 5.75% 07/15/2022		5.75	6,008	6,997	610,435	2022/7/15
小 計	—	—	—	—	3,122,498	—
(ニュージーランド)		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	
NZGB 2.75% 04/15/2037	国債証券	2.75	1,000	893	71,787	2037/4/15
NZGB 4.5% 04/15/2027		4.5	6,100	6,921	556,329	2027/4/15
NZGB 5.5% 04/15/2023		5.5	13,741	15,916	1,279,366	2023/4/15
NZGB 6% 05/15/2021		6.0	12,295	13,972	1,123,102	2021/5/15
小 計	—	—	—	—	3,030,585	—
(マレーシア)		%	千マレーシアリング	千マレーシアリング	千円	
MGS 3.659% 10/15/2020	国債証券	3.659	17,000	17,102	438,332	2020/10/15
MGS 3.795% 09/30/2022		3.795	56,000	56,079	1,437,318	2022/9/30
小 計	—	—	—	—	1,875,651	—
(インドネシア)		%	千インドネシアルピア	千インドネシアルピア	千円	
INDOGB 10% 02/15/2028	国債証券	10.0	4,849,000	5,867,435	48,699	2028/2/15
INDOGB 10.5% 07/15/2038		10.5	10,200,000	13,156,164	109,196	2038/7/15
INDOGB 11.5% 09/15/2019		11.5	27,379,000	30,068,439	249,568	2019/9/15
INDOGB 12.8% 06/15/2021		12.8	11,451,000	13,812,310	114,642	2021/6/15
INDOGB 12.9% 06/15/2022		12.9	57,470,000	71,970,830	597,357	2022/6/15
INDOGB 7% 05/15/2022		7.0	20,000,000	20,314,200	168,607	2022/5/15
INDOGB 8.375% 03/15/2034		8.375	55,131,000	59,367,266	492,748	2034/3/15
INDOGB 9% 03/15/2029		9.0	56,287,000	63,907,696	530,433	2029/3/15
INDOGB 9.75% 05/15/2037		9.75	14,286,000	17,268,345	143,327	2037/5/15
小 計	—	—	—	—	2,454,581	—
合 計	—	—	—	—	18,150,122	—

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

## (2) 外国投資信託証券 (2017年8月17日現在)

銘柄	第12作成期末		第13作成期末	
	口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額
(米国) HGIF INDIA FIXED INCOME ZD	口 904,000	口 619,000	千米ドル 7,166	千円 788,277
合計	口数、金額 904,000	口数 619,000	7,166	788,277
	銘柄数<比率> 1	1	—	<4.1%>

(注1) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、当ファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

## ◎投資信託財産の構成

2017年8月17日現在

項目	第13作成期末	
	評価額	比率
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド	千円 18,907,228	% 99.7
コール・ローン等、その他	52,226	0.3
投資信託財産総額	18,959,454	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (19,242,378千円) の投資信託財産総額 (19,456,913千円) に対する比率は98.9%です。

(注3) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=110.00円、1カナダドル=87.09円、1メキシコペソ=6.23円、1ブラジルレアル=34.89円、1オーストラリアドル=87.23円、1ニュージーランドドル=80.38円、1マレーシアリンギ=25.63円、100インドネシアルピア=0.83円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2017年3月17日)	(2017年4月17日)	(2017年5月17日)	(2017年6月19日)	(2017年7月18日)	(2017年8月17日)
	第73期末	第74期末	第75期末	第76期末	第77期末	第78期末
(A) 資 産	22,651,653,876円	21,385,176,637円	21,098,574,617円	20,313,746,112円	19,905,091,576円	18,959,454,146円
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド(評価額)	22,549,240,591	21,278,045,001	21,021,965,942	20,185,629,260	19,854,993,398	18,907,228,319
未 収 入 金	102,413,285	107,131,636	76,608,675	128,116,852	50,098,178	52,225,827
(B) 負 債	258,712,938	262,400,815	225,027,447	273,513,017	187,872,860	186,172,016
未 払 収 益 分 配 金	125,755,300	122,398,400	117,451,739	112,223,791	108,486,451	105,034,291
未 払 解 約 金	102,413,285	107,131,636	76,608,675	128,116,852	50,098,178	52,225,827
未 払 信 託 報 酬	30,106,059	31,967,098	29,631,961	31,380,459	27,101,763	27,177,150
そ の 他 未 払 費 用	438,294	903,681	1,335,072	1,791,915	2,186,468	1,734,748
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	22,392,940,938	21,122,775,822	20,873,547,170	20,040,233,095	19,717,218,716	18,773,282,130
元 本	31,438,825,061	30,599,600,077	29,362,934,961	28,055,947,867	27,121,612,993	26,258,572,924
次 期 繰 越 損 益 金	△ 9,045,884,123	△ 9,476,824,255	△ 8,489,387,791	△ 8,015,714,772	△ 7,404,394,277	△ 7,485,290,794
(D) 受 益 権 総 口 数	31,438,825,061口	30,599,600,077口	29,362,934,961口	28,055,947,867口	27,121,612,993口	26,258,572,924口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,123円	6,903円	7,109円	7,143円	7,270円	7,149円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(注1) 当ファンドの第73期首元本額は32,615,734,460円、第73～78期中追加設定元本額は37,897,715円、第73～78期中一部解約元本額は6,395,059,251円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## ◎損益の状況

項 目	自2017年2月18日 至2017年3月17日	自2017年3月18日 至2017年4月17日	自2017年4月18日 至2017年5月17日	自2017年5月18日 至2017年6月19日	自2017年6月20日 至2017年7月18日	自2017年7月19日 至2017年8月17日
	第 73 期	第 74 期	第 75 期	第 76 期	第 77 期	第 78 期
(A) 有価証券売買損益	115,542,217円	△ 519,233,214円	749,846,558円	237,233,589円	478,564,786円	△ 186,505,947円
売 買 益	124,057,758	6,010,612	760,471,897	262,618,570	486,573,309	2,854,777
売 買 損	△ 8,515,541	△ 525,243,826	△ 10,625,339	△ 25,384,981	△ 8,008,523	△ 189,360,724
(B) 信託報酬等	△ 30,544,353	△ 32,432,485	△ 30,063,352	△ 31,837,302	△ 27,496,316	△ 26,725,430
(C) 当期損益金(A+B)	84,997,864	△ 551,665,699	719,783,206	205,396,287	451,068,470	△ 213,231,377
(D) 前期繰越損益金	△5,198,567,156	△5,047,134,418	△5,440,191,138	△4,596,801,019	△4,331,453,417	△3,859,139,844
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△3,806,559,531 ( 1,620,944,829)	△3,755,625,738 ( 1,529,182,594)	△3,651,528,120 ( 1,420,597,835)	△3,512,086,249 ( 1,335,101,480)	△3,415,522,879 ( 1,272,099,126)	△3,307,885,282 ( 1,231,986,526)
(売買損益相当額)	(△5,427,504,360)	(△5,284,808,332)	(△5,072,125,955)	(△4,847,187,729)	(△4,687,622,005)	(△4,539,871,808)
(F) 計 (C+D+E)	△8,920,128,823	△9,354,425,855	△8,371,936,052	△7,903,490,981	△7,295,907,826	△7,380,256,503
(G) 収益分配金	△ 125,755,300	△ 122,398,400	△ 117,451,739	△ 112,223,791	△ 108,486,451	△ 105,034,291
次期繰越損益金(F+G)	△9,045,884,123	△9,476,824,255	△8,489,387,791	△8,015,714,772	△7,404,394,277	△7,485,290,794
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 3,856,861,651 ( 1,570,648,847)	△3,804,585,098 ( 1,480,240,970)	△ 3,675,018,468 ( 1,397,112,412)	△ 3,531,725,413 ( 1,315,469,699)	△ 3,415,522,879 ( 1,272,127,465)	△ 3,349,898,998 ( 1,189,984,033)
(売買損益相当額)	(△5,427,510,498)	(△5,284,826,068)	(△5,072,130,880)	(△4,847,195,112)	(△4,687,650,344)	(△4,539,883,031)
分配準備積立金	1,464,454,842	1,427,164,699	1,371,993,570	1,313,727,692	1,287,958,831	1,249,216,457
繰越損益金	△6,653,477,314	△7,099,403,856	△6,186,362,893	△5,797,717,051	△5,276,830,229	△5,384,608,253

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第73期計算期間末における費用控除後の配当等収益(75,838,171円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,620,950,967円)および分配準備積立金(1,464,069,851円)より分配対象収益は3,160,858,989円(10,000口当たり1,005円)であり、うち125,755,300円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注5) 第74期計算期間末における費用控除後の配当等収益(73,959,361円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,529,200,330円)および分配準備積立金(1,426,644,378円)より分配対象収益は3,029,804,069円(10,000口当たり990円)であり、うち122,398,400円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注6) 第75期計算期間末における費用控除後の配当等収益(94,543,490円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,420,602,760円)および分配準備積立金(1,371,411,471円)より分配対象収益は2,886,557,721円(10,000口当たり983円)であり、うち117,451,739円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注7) 第76期計算期間末における費用控除後の配当等収益(92,910,577円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,335,108,863円)および分配準備積立金(1,313,401,742円)より分配対象収益は2,741,421,182円(10,000口当たり977円)であり、うち112,223,791円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注8) 第77期計算期間末における費用控除後の配当等収益(125,180,825円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,272,127,465円)および分配準備積立金(1,271,264,457円)より分配対象収益は2,668,572,747円(10,000口当たり983円)であり、うち108,486,451円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注9) 第78期計算期間末における費用控除後の配当等収益(63,843,807円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,231,997,749円)および分配準備積立金(1,248,393,225円)より分配対象収益は2,544,234,781円(10,000口当たり968円)であり、うち105,034,291円(10,000口当たり40円)を分配金額としております。

(注10) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、25,822,000円です。

## ◎分配金のお知らせ

	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
1万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。  
 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。  
 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

## ◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期
当期分配金	40円	40円	40円	40円	40円	40円
（対基準価額比率）	0.558%	0.576%	0.560%	0.557%	0.547%	0.556%
当期の収益	24円	24円	32円	33円	40円	24円
当期の収益以外	16円	16円	8円	7円	—	16円
翌期繰越分配対象額	965円	950円	943円	937円	943円	928円

- ◇「（対基準価額比率）」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・マザーファンド」の運用状況  
第6期（2016年2月18日～2017年2月17日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	先進国通貨建債券および新興国通貨建債券に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	今後の世界経済の成長のけん引役になることが期待される国（ニューリーダー）の債券を中心に投資します。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率	債券	債券	純資産額
			組入比率	先物比率	
	円	%	%	%	百万円
第2期（2013年2月18日）	13,242	23.3	92.1	—	27,898
第3期（2014年2月17日）	12,539	△5.3	92.9	—	58,178
第4期（2015年2月17日）	14,184	13.1	93.6	—	72,596
第5期（2016年2月17日）	12,101	△14.7	96.5	—	44,247
第6期（2017年2月17日）	13,268	9.6	93.2	—	23,963

(注1) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注2) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	円	騰 落 率		
(期 首) 2016年 2月17日	12,101	% —	% 96.5	% —
2月末	12,128	0.2	92.3	—
3月末	12,752	5.4	93.5	—
4月末	12,685	4.8	93.8	—
5月末	12,430	2.7	93.3	—
6月末	12,109	0.1	92.9	—
7月末	12,370	2.2	93.6	—
8月末	12,378	2.3	93.8	—
9月末	12,101	0.0	94.3	—
10月末	12,462	3.0	92.8	—
11月末	12,637	4.4	92.9	—
12月末	12,964	7.1	93.9	—
2017年 1月末	13,159	8.7	93.9	—
(期 末) 2017年 2月17日	13,268	9.6	93.2	—

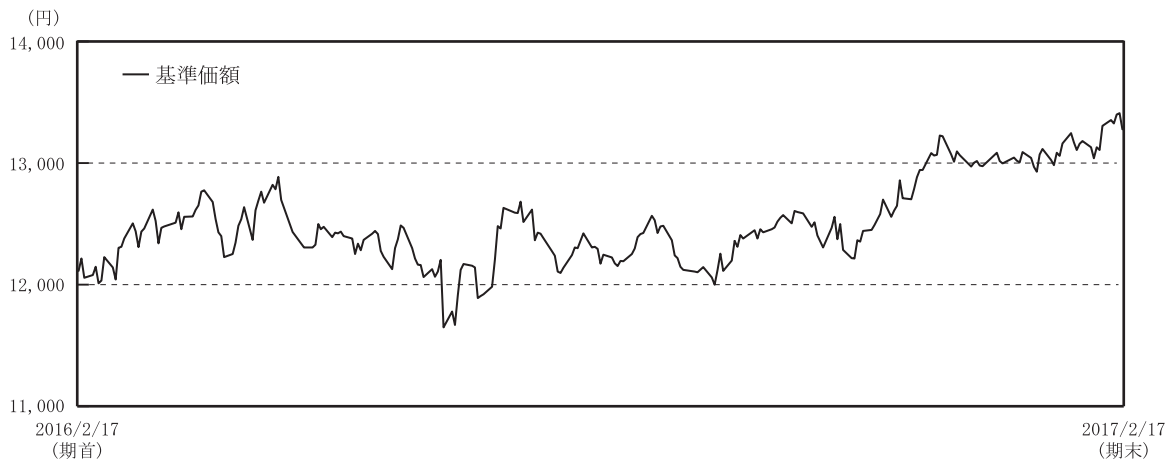
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。



## ◎当期の運用状況と今後の運用方針

### 1. 基準価額等の推移について（第6期：2016年2月18日～2017年2月17日）



### 2. 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

ブラジル債券、インド債券、インドネシア債券などへの投資効果（利回り効果と債券価格の上昇）が基準価額にプラスに働きました。また、オーストラリアドル、カナダドル、ニュージーランドドル、ブラジルレアルの対円での上昇がプラス要因となりました。

#### <下落要因>

メキシコペソ、マレーシアリングの対円での下落が基準価額にマイナス寄与しました。また、メキシコ債券などの利回り上昇（価格は下落）がマイナス要因となりました。

### 3. 投資環境について

#### **【債券市況】**

当期の債券市場は、オーストラリア、カナダ、メキシコ、マレーシアで下落（利回りは上昇）した一方、ブラジル、インド、インドネシアは上昇（利回りは低下）しました。なお、ニュージーランドは期首比ではほぼ横ばいとなりました。

先進国債券市場は、期初から2016年10月にかけて、中国の景気減速懸念に伴う先進国国債への需要の高まりや米国の利上げ観測\*の後退などを背景に、全般的に利回りが低下（価格は上昇）しました。しかし、11月に米国大統領選挙で共和党のトランプ氏が勝利したことを受け同国の金利先高観が高まったこと、また2016年末から期末にかけて米国経済の成長率が高まるとの見通しから利上げペースが予想より速まるのではないかとの見方が広がり、債券利回りは期首比で上昇しました（価格は下落）。

一方、新興国債券市場では、市場ごとに異なる動きとなりました。ブラジル債券市場では、ジルマ前大統領の罷免に向けた動きが加速し大統領交代の期待が高まる中、2016年8月にテメル政権が発足し政局の混乱に収束の兆しが見られたことが、債券市場にとり支援材料となりました。さらに、テメル政権下での積極的な財政健全化策や経済活性化策への取り組みに加え、インフレ率の低下を背景とした利下げの実施なども好材料となり、ブラジル債券市場は一段高となりました（利回りは低下）。インドでは政府による高額紙幣の廃止を背景としたインド国債への需要の高まり（高額紙幣が預金に切り替わり、預金増を背景に銀行が国債を購入）などから、債券市場は上昇しました（利回りは低下）。他方、メキシコでは、11月の米国大統領選挙で保護貿易主義を掲げる共和党のトランプ氏が勝利したことを受け、メキシコ経済への影響を巡る不透明感が高まり、11月から期末にかけて、債券市場は売り優勢の展開となり、期首比で下落しました（利回りは上昇）。

\* 米国は2016年12月に2015年12月以来、1年振りの利上げを実施しました。

#### **【為替相場】**

当期の投資対象国の為替市場については、全般的に対円では期初から軟調な展開となったものの、11月の米国大統領選挙を受け、米ドル高・円安が大幅に進行したことから、期首比では一部の通貨を除き円に対して上昇しました。

### 4. ポートフォリオについて

国別組入比率は、経済・市場環境を考慮し、先進国債券については、当期を通してオーストラリア債券、カナダ債券、ニュージーランド債券の組み入れ比率を概ね15～18%程度に維持しました。

新興国債券については、当期に入り間もなく投資対象市場の見直しを行い、それまで5%程度組み入れていた南アフリカ債券を全て売却し、新たに経済ファンダメンタルズに優れるインド債券への投資を開始しました\*。ブラジル債券は、当期初には9%程度の組み入れとしていましたが、その後、投資環境が好転したと判断し、組入比率を徐々に14%程度へ引き上げました。この他、当期を通して、インドネシア債券、マレーシア債券、メキシコ債券の組入比率をそれぞれ9～13%程度に維持しました。

また、当期を通して、ポートフォリオ全体でデュレーションを5～6年程度、平均格付けをA～A+程度としました。

\* ルクセンブルク籍のインド債券ファンドを保有することで、インド債券への実質的な投資を行いました。

## 5. 今後の運用方針

投資対象国のうち、特にオーストラリア、カナダ、ニュージーランド、メキシコの債券利回りは過去の経験則から見て米国の債券利回りとの連動性が高く、今後、トランプ米政権下でのインフラ投資拡大や減税などを背景に米国の利上げペースが予想以上に加速した場合、これらの国の債券利回りに上昇（債券価格に下落）圧力が働く可能性があります。特にメキシコについては、トランプ政権の政策を巡る不透明感、特に北米自由貿易協定（NAFTA）見直しの動きが懸念要因となっており、メキシコペソが短期的に不安定な値動きを続ける可能性があるため、今後の動向を注視していきます。

その他の新興国市場の投資環境は、概ね良好と思われれます。まず、ブラジルでは、これまでの金融引き締めや緊縮財政の効果から、引き続きインフレ率が低下傾向をたどると予想され、中央銀行は一段の利下げを行うことが見込まれます。また、ブラジル経済はこれまでの低迷を脱し、2017年にはプラス成長に転じると当社では見えています。インドネシアでは、インフレ率の落ち着きや経常収支赤字の縮小などが引き続き市場を下支えすると期待されています。さらに、インドについては、モディ政権による構造改革の進展から実質国内総生産（GDP）成長率が予想以上に改善すると見られており、またインド準備銀行（中央銀行）が引き続きインフレ抑制に重点を置いていることから、インド債券市場にプラスに働くと考えます。

引き続き経済ファンダメンタルズが良好な国への投資を行います（投資環境の変化に応じて今後、投資対象市場を変更することがあります）。投資戦略としては、米国の金融政策など引き続き外部環境を注視しつつ、投資対象国の債券および通貨のバリュエーションを勘案し選別的な投資を継続していきます。

◎1万口当たりの費用明細 (2016年2月18日から2017年2月17日まで)

項目	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	10円 (4)	0.082% (0.028)
(その他)	(7)	(0.053)
合計	10	0.082

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は12,514円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、6ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均価額で除して100を乗じたものです。
- ・「(その他)」には、債券売却時に支払った外国税（1万口当たり7円）が含まれます。

◎当期中の売買及び取引の状況 (2016年2月18日から2017年2月17日まで)

(1) 公社債

			買付額	売付額
外 国	カナダ	国債証券	千カナダドル -	千カナダドル 46,549
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 172,177	千メキシコペソ 384,827
	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル -	千ブラジルリアル 50,461
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル -	千オーストラリアドル 46,315
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 3,993	千ニュージーランドドル 54,478
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリング -	千マレーシアリング 77,845
	インドネシア	国債証券	千インドネシアルピア -	千インドネシアルピア 291,461,700 (29,586,000)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカランド -	千南アフリカランド 296,984

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	米 国	HGIF INDIA FIXED INCOME ZD	1,700,000	17,000	796,000	8,738

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ◎利害関係人との取引状況 (2016年2月18日から2017年2月17日まで)

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 9,419	百万円 43	% 0.5	百万円 31,893	百万円 18,507	% 58.0

(注) 単位未満は切捨て。

\*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シヤンハイ・バンキング・コーポレイション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細（2017年2月17日現在）

外国（外貨建）公社債

(A) 債券種類別開示

区 分	当 期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
カ ナ ダ	千カナダドル 28,668	千カナダドル 41,699	千円 3,617,885	% 15.1	% —	% 11.1	% 4.0	% —
メ キ シ コ	千メキシコペソ 502,322	千メキシコペソ 546,389	3,037,925	12.7	—	9.6	2.3	0.8
ブ ラ ジ ル	千ブラジルレアル 89,303	千ブラジルレアル 92,963	3,412,692	14.2	14.2	6.5	7.7	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 37,883	千オーストラリアドル 42,895	3,743,077	15.6	—	10.3	1.7	3.6
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 39,481	千ニュージーランドドル 44,308	3,624,019	15.1	—	6.7	8.4	—
マレーシア	千マレーシアリング 94,000	千マレーシアリング 93,699	2,386,530	10.0	—	6.5	3.5	—
インドネシア	千インドネシアルピア 262,414,000	千インドネシアルピア 292,889,109	2,518,846	10.5	10.5	9.6	0.9	0.0
合 計	—	—	22,340,975	93.2	24.7	60.3	28.6	4.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 単位未満は切捨て。

(注4) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注5) BB格以下組入比率は、スタンダード・アンド・プアーズ（S&P）の格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

## (B) 個別銘柄開示

銘柄名	当期末					
	種類	利率	額面金額	評価額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ)		%	千カナダドル	千カナダドル	千円	
CAN 10.5% 03/15/2021	国債証券	10.5	6,481	8,885	770,890	2021/3/15
CAN 5% 06/01/2037		5.0	254	359	31,184	2037/6/1
CAN 5.75% 06/01/2029		5.75	6,552	9,183	796,798	2029/6/1
CAN 5.75% 06/01/2033		5.75	5,539	8,149	707,062	2033/6/1
CAN 8% 06/01/2023		8.0	292	407	35,314	2023/6/1
CAN 8% 06/01/2027		8.0	8,050	12,676	1,099,791	2027/6/1
CAN 9.75% 06/01/2021		9.75	1,500	2,038	176,842	2021/6/1
小計	—	—	—	—	3,617,885	—
(メキシコ)			千メキシコペソ	千メキシコペソ		
MBONO 10% 12/05/2024	国債証券	10.0	163,308	189,094	1,051,366	2024/12/5
MBONO 8% 06/11/2020		8.0	98,169	100,985	561,476	2020/6/11
MBONO 8.5% 05/31/2029		8.5	179,000	191,632	1,065,474	2029/5/31
MBONO 8.5% 11/18/2038		8.5	30,000	31,969	177,750	2038/11/18
MBONO 8.5% 12/13/2018		8.5	31,844	32,708	181,857	2018/12/13
小計	—	—	—	—	3,037,925	—
(ブラジル)			千ブラジルレアル	千ブラジルレアル		
BRAZIL 10.25% 01/10/2028	国債証券	10.25	19,150	19,309	708,866	2028/1/10
BRAZIL 12.5% 01/05/2022		12.5	45,662	50,314	1,847,062	2022/1/5
BRAZIL 8.5% 01/05/2024		8.5	24,491	23,338	856,763	2024/1/5
小計	—	—	—	—	3,412,692	—
(オーストラリア)			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
ACGB 4.5% 04/21/2033	国債証券	4.5	5,389	6,243	544,777	2033/4/21
ACGB 4.75% 04/21/2027		4.75	11,287	13,221	1,153,745	2027/4/21
ACGB 5.5% 01/21/2018		5.5	9,623	9,960	869,126	2018/1/21
ACGB 5.5% 04/21/2023		5.5	1,509	1,770	154,528	2023/4/21
ACGB 5.75% 05/15/2021		5.75	4,067	4,651	405,933	2021/5/15
ACGB 5.75% 07/15/2022		5.75	6,008	7,047	614,965	2022/7/15
小計	—	—	—	—	3,743,077	—
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
NZGB 4.5% 04/15/2027	国債証券	4.5	3,600	3,955	323,546	2027/4/15
NZGB 5% 03/15/2019		5.0	5,845	6,169	504,575	2019/3/15
NZGB 5.5% 04/15/2023		5.5	13,741	15,719	1,285,737	2023/4/15
NZGB 6% 05/15/2021		6.0	16,295	18,463	1,510,159	2021/5/15
小計	—	—	—	—	3,624,019	—
(マレーシア)			千マレーシアリング	千マレーシアリング		
MGS 3.659% 10/15/2020	国債証券	3.659	33,000	33,000	840,535	2020/10/15
MGS 3.795% 09/30/2022		3.795	61,000	60,698	1,545,994	2022/9/30
小計	—	—	—	—	2,386,530	—

銘柄名	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(インドネシア)		%	千インドネシアルピア	千インドネシアルピア	千円	
INDOGB 10% 02/15/2028	国 債 証 券	10.0	4,849,000	5,617,324	48,308	2028/2/15
INDOGB 10% 07/15/2017		10.0	361,000	367,859	3,163	2017/7/15
INDOGB 10.5% 07/15/2038		10.5	10,200,000	12,424,212	106,848	2038/7/15
INDOGB 11.5% 09/15/2019		11.5	11,379,000	12,572,884	108,126	2019/9/15
INDOGB 12.8% 06/15/2021		12.8	11,451,000	13,778,988	118,499	2021/6/15
INDOGB 12.9% 06/15/2022		12.9	62,470,000	77,515,274	666,631	2022/6/15
INDOGB 8.375% 03/15/2034		8.375	91,131,000	93,461,219	803,766	2034/3/15
INDOGB 9% 03/15/2029		9.0	56,287,000	60,729,732	522,275	2029/3/15
INDOGB 9.75% 05/15/2037		9.75	14,286,000	16,421,614	141,225	2037/5/15
小 計	—	—	—	—	2,518,846	—
合 計	—	—	—	—	22,340,975	—

(注1) 邦貨換算金額は、期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

#### 外国投資信託証券

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(米国)	口	口	千米ドル	千円	%
HGIF INDIA FIXED INCOME ZD	—	904,000	10,092	1,145,168	4.8
合計	証券数、金額	904,000	10,092	1,145,168	
	銘柄数<比率>	1	—	<4.8%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。



◎投資信託財産の構成

2017年2月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	22,340,975	92.8
投 資 証 券	1,145,168	4.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	599,994	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	24,086,137	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産 (23,807,776千円) の投資信託財産総額 (24,086,137千円) に対する比率は98.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=113.47円、1カナダドル=86.76円、1メキシコペソ=5.56円、1ブラジルレアル=36.71円、1オーストラリアドル=87.26円、1ニュージーランドドル=81.79円、1マレーシアリングギ=25.47円、100インドネシアルピア=0.86円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年2月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	24,086,137,224円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	205,741,176
公 社 債(評価額)	22,340,975,294
投 資 証 券(評価額)	1,145,168,288
未 収 入 金	74,264,330
未 収 利 息	308,745,850
前 払 費 用	11,242,286
(B) 負 債	122,872,580
未 払 解 約 金	122,871,864
未 払 利 息	716
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	23,963,264,644
元 本	18,060,669,196
次 期 繰 越 損 益 金	5,902,595,448
(D) 受 益 権 総 口 数	18,060,669,196口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,268円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

≪注記事項≫

※期首元本額	36,564,927,969円
期中追加設定元本額	507,312,783円
期中一部解約元本額	19,011,571,556円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額	
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン (毎月決算型)	17,665,050,285円
HSBC ニューリーダーズ・ソブリン・オープン (資産成長型)	395,618,911円

◎損益の状況

自2016年2月18日  
至2017年2月17日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,968,867,632円
受 取 配 当 金	9,397,086
受 取 利 息	1,959,624,221
支 払 利 息	△ 153,675
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	721,911,280
売 買 益	2,958,454,731
売 買 損	△2,236,543,451
(C) 信 託 報 酬 等	△ 28,315,064
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	2,662,463,848
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	7,682,964,333
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	121,774,239
(G) 解 約 差 損 益 金	△4,564,606,972
(H) 計 (D+E+F+G)	5,902,595,448
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	5,902,595,448

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等の主なものは、保管費用等です。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ> ありません。  
<その他のお知らせ> ありません。